

別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書		
(1) 年 月 日		
奈良県広域消防組合		
(2)消防署長 殿		
届 出 者(3)		
住 所		
氏 名		
電話番号		
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。		
防 火 対 象 物	所 在 地	(4)
	名 称	(5)
	用 途	(6)
	規 模	(7)地上 階 地下 階 延べ面積 m ²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	(8)	
※受 付 欄		※経 過 欄
		※備 考

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(9) 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。

3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。

4 ※印欄は、記入しないこと。

【記入要領】

項目	記入要領
(1) 年月日	消防署に届出する年月日を記入します。
(2) 宛名	防火対象物を所轄する消防署長宛とします。
(3) 届出者	<ul style="list-style-type: none"> ・点検対象物の関係者（所有者・管理者・占有者）の住所、氏名および電話番号を記入します。 ・法人の場合は、所在地、法人名称、電話番号及び法人代表者の職・氏名を記入します。 ・関係者がそれぞれ別々の者である場合は、内部的な法律関係により定めた者が届出を行います。
(4) 所在地	防火対象物の所在地を記入します。
(5) 名称	「〇〇ビル」等防火対象物の名称を記入します。（届出者の事業所の名称ではなく、建物の名称を記入します。）
(6) 用途	防火対象物の用途(建物全体の用途)を消防法施行令別表第 1 に掲げる用途区分により「飲食店(3)項口」「複合用途 (4)項イ」の要領で記入します。 詳細は、参考事項の「令別表第 1 に掲げる防火対象物の定義」を参照してください。
(7) 規模	防火対象物の規模（階層・延べ面積）を記入します。
消防用設備等（特殊消防用設備等の種類等）	点検した消防用設備等を記入します。
(9) 備考	消防設備士または消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3（消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表）に記入し、添付します。